

キューサイとCreww、ベンチャー企業公募

IoTなど革新的な起業支援

「青汁」の製造販売で知られるキューサイ（福岡市中央区）と起業支援を手掛けるCreww（クルー、東京都目黒区）は、ヘルスケア、農業、IoT（モノのインターネット）の各分野での起業促進プログラムを実施する。プログラムに参加するベンチャー企業を7日まで公募して

いる。「もっとたくさん笑顔を届けよう！」をテーマに、キューサイの持つさまざまな経営資源と、ユニークかつ先進的なアイデアや技術などを持つ創業初期のベンチャー企業の事業を掛け合わせ、革新的なサービスや製品を市場に送り出す。

ベンチャー企業は、新規事業の企画開発にあたり、キューサイ所有の農場や生産設備だけでなく、青汁の原料となる緑黄色野菜、さらには全国約1500人の配達員なども活用できる。

一方、キューサイにとっても、既に事業を始めている創業期のベンチャー企業と手を組むことで、新規事業を迅速に立ち上げられるメリットがある。

Crewwのホームページにある専用の応募フォームを通じて

申し込む。申し込み後、個別に電子メールを介しての提案内容の練り直しを経て、31日に第1次選考結果を発表。通過者を対象に11月7～11日に面接審査を実施。同18日に最終結果が発表され、キューサイとの協業が始まる。

キューサイは今年2月、ベンチャー企業向けの投資子会社「CQベンチャーズ」（福岡市中央区）を、コカ・コーラウエスト（同東区）と共同で設立す

Crewwのホームページにある、キューサイとの起業促進プログラムのサイト



るなど、創業期のベンチャー企業への支援を強化している。